

新型コロナウイルスの水際対策に関する会議を開催しました

2月6日に、新型コロナウイルスの水際対策の連携強化を目的として、第3回相馬港保安委員会を開催しました。

会議には構成委員の22機関・団体が参加し、各機関の取組や最新情報を共有し、相馬港における感染症対策についての意見交換を行いました。

引き続き、感染者の発生状況や関係機関の動向など、日々刻々と変わる状況を正確に把握とともに、迅速な情報共有により、水際対策をしっかりと行ってまいります。



委員長の相馬港湾建設事務所長



22機関・団体が参加し情報共有・意見交換を実施



東北地方整備局小名浜港湾事務所長